

日本の海岸線を歩く会 歩行報告書

報告者 林 和広

1. 概要

歩行名称にはブロック名（会則に記載）と概略歩行区間を記載する

歩行名称	近畿10
歩行区間詳細	スタート地点:尾崎駅(南海本線)
	ゴール地点:尼崎駅(阪神なんば線)
実施期間	2019年4月6日、20日、28日
全歩行距離	54.5 km

2. メンバー表

No.	役割・分担	氏名	年齢	歩行日数	備考
1	L	林 和広	65	3日	20期
2					
3					
4					
5					

3. 歩行の概要

	月日	出発地 ~ 到着地	歩行距離	歩行参加者	備考
1	4/6	尾崎駅~岸和田駅	17.5 km	林 和広	日帰り
2	4/20	岸和田駅~住之江公園駅	19 km	林 和広	日帰り
3	4/28	住之江公園~尼崎駅	18 km	林 和広	日帰り
4					
5					
6					
7					

4. 参加費

参加者延べ日数 :1人×3日

参加費合計:6,627円

- (内訳)・4/6 交通費 2,530+食費等 360
 ・4/20 交通費 1,490+食費等 461
 ・4/28 交通費 1,250+食費等 536

5. 歩行の詳細

① 4/6 (日) 尾崎駅～岸和田駅 約 17.5 km

■天気：晴

■コースの概要

恵我之荘駅 (8 : 35) ==<近鉄南大阪線>== (8 : 49) 大阪阿部野橋駅/天王寺駅 (8 : 54) ==<JR 環状線>== (8 : 56) 新今宮駅 (9 : 02) ==<南海本線>== (9 : 30) 泉佐野駅 (9 : 33) ==<南海本線>== (9 : 45) 尾崎駅 (9 : 55) … (10 : 15) 菟砥橋北詰 (10 : 20) …府道 63 号線合流点… (10 : 52) 泉南わくわく広場 (11 : 00) …泉南マリブリッジ…田尻スカイブリッジ…りんくう公園… (11 : 50) りんくう公園北 (12 : 10) …佐野漁港… (13 : 18) 二色の浜公園 (13 : 28) …浜工業公園… (14 : 43) 浪切ホール (15 : 00) …駅前商店街… (15 : 10) 岸和田駅 (15 : 14) ==<南海本線>== (15 : 38) 新今宮駅 (15 : 42) ==<JR 大阪環状線>== (15 : 43) 天王寺駅/大阪阿部野橋 (15 : 54) ==<近鉄南大阪線>== (16 : 06) 恵我之荘駅

■地図



■メモ

・天気予報は晴、最高気温 20℃、5 月中旬の暖かさになる予報。恵我ノ荘駅 (近鉄南大阪線) を 8 時 35 分に出発し、大阪阿部野橋駅に 8 時 49 分に到着する。天王寺駅で入線してきた関空快速に乗り新今宮駅に 8 時 56 分着く。所要時間 2 分。南海新今宮駅では、9 時 2 分発の空港特急「ラピートβ33 号」に乗ることに決め、ホームにある自動発券機で特急券を購入する。特急料金は一律 510 円で、発券が終了すると直ぐに「ラピート」が入線してくる。乗車するのは初めてで、期待感が増す。車内は、淡いオレンジを基調とした色遣いで落ち着いた雰囲気。走行音も静かで快適。関空へ向かう旅行者が多く、泉佐野駅までは 28 分で着く。泉佐野駅で区間急行に乗り換え、9 時 45 分に尾崎駅に到着する。



尾崎駅北口（南海本線）

・北口駅前には工事中で狭い。尾崎の交差点まで少し歩き、右折して府道 250 号線に入る。歩道のない狭い府道を男里川に架かる菟砥（うど）橋をめざして歩く。尾崎中学校の前の桜が満開で、少し歩き 10 時 15 分に男里川の河口に近い菟砥橋に着く。北詰にあるコンビニに立ち寄り、昼食を購入する。



府道 63 号線

・府道 250 号線を少し歩き、左折して水路沿いに進み、体育館の所で右折して府道 63 号線に合流する。府道 63 号線は、交通量は多いが道路沿いの歩道は広く歩きやすい。

・りんくう南浜で府道を離れて、海岸線の堤防上を歩く。波打ち際までは白い砂利が敷き詰められ「マーブルビーチ」と呼ばれている。散歩している人も多くなってきた。



泉南市サザンビーチを望む



マーブルビーチ

・10 時 52 分に、泉南わくわく広場に到着。大きなタコの壁画のあるトイレがあり、しばし休憩。浜の向こう沖合 5 km にある関西国際空港（KIX）が見えているが、今日は黄砂が飛んでいるのか霞んでいる。しかし、航空機の離陸時の爆音ははっきりなしに聞こえてくる。



泉南わくわく広場



沖合のKIXを望む

・わくわく広場の駐車場を過ぎたところで海岸の堤防から府道に戻り、泉南マリブリッジの登り路に備える。泉南マリブリッジの坂道を登ると、歩いてきた泉南市からの海岸線が見渡せ、進行方向を見ると田尻スカイブリッジとゲートタワービル、りんくう公園が見えている。

・田尻スカイブリッジは、全長 338m の斜張橋でコンクリートの主塔の高さは 110m、この地域のロケーションシンボルとなっている。橋の中央主塔の足元にある展望スペースからはビューポイントとなっていてりんくうタウンの市街やマーブルビーチ、KIX、関空連絡橋を見渡せる。泉州国際市民マラソンコースになっていて、ジョギングをしている人や高校生がトレーニングをしている。



田尻スカイブリッジとりんくうタウンの市街



りんくう公園（左）とゲートタワービル

・田尻スカイブリッジを下ると直ぐにりんくう公園内の松林の遊歩道に入る。左にマーブルビーチを見ながら快適な遊歩道が続いている。りんくう公園の北の端に 11 時 50 分に着き、ここで連絡橋やKIX、マーブルビーチを見ながらランチ休憩にする。



北りんくう公園と関空連絡橋

・ 12 時 10 分出発。りんくう公園内を南東に抜け、りんくうタウン駅前を通り、ゲートタワービルを北側に抜けて府道 29 号線に入る。府道 29 号大阪臨海線は関空連絡橋の交差点から始まっている。府道の西側歩道を進む。阪神

高速の下に入ると日陰になり、暑さをしのげて快適に歩ける。

・青空市場の大きな看板のある佐野漁港の側を通り、西側歩道を歩き続け見出川に架かる橋を渡ると二色の浜に着く。橋を下り、左手の公園内に入り休憩する。13時18分着、所要時間68分。二色の浜は広い砂浜と高速の高架下に広がる明るく涼しい公園で、たくさんの人たちが花見やBBQなどを楽しんでいる。たくさんの桜の木があり今が満開ですごくきれい。近木（こぎ）川に架かる公園内の橋を渡り、公園北出口を出て、府道29号線に合流する。



佐野漁港



阪高湾岸線高架下の二色の浜公園

・貝塚港の交差点より府道東側に遊歩道が整備されている。木々の中の日陰の道で、桜の木も時々ありきれいな花が咲き快適である。遊歩道は津田川で終点となり、津田川に架かる橋を越えると浜工業公園の南口に着く。草原を突っ切り、公園内の遊歩道を北へ向かう。散策や花見の人、スポーツを楽しむ人などたくさんの人が利用している。北出口を出ると府道29号線に合流し、浪切ホールは目の前に見えている。上空を阪神高速湾岸線の岸和田大橋（全長445m、アーチ橋）が横切っている。

・14時43分、岸和田市立浪切ホールに到着。桜と岸和田大橋を写真に収め、休憩する。ホールでは岸和田高校の入学式が行われた直後だったらしく、華やいだ雰囲気が残っている。浪切神社にお参りして、本通り商店街を通り岸和田駅に向かう。府道204号堺阪南線の交差点からはアーケードのある賑やかな駅前商店街の中を歩いていく。



浪切ホールから岸和田大橋と満開の桜



南海本線岸和田駅

・岸和田駅に15時10分に到着する。15時14分発のなんば行「空港急行」に乗る。新型電車で車内はきれいで音も静かで快適である。新今宮駅に15時38分に着き、4分でJR環状線に接続し所要時間1分で天王寺駅に15時43分に到着する。

② 4/20 (土) 岸和田駅～住之江公園駅 約19km

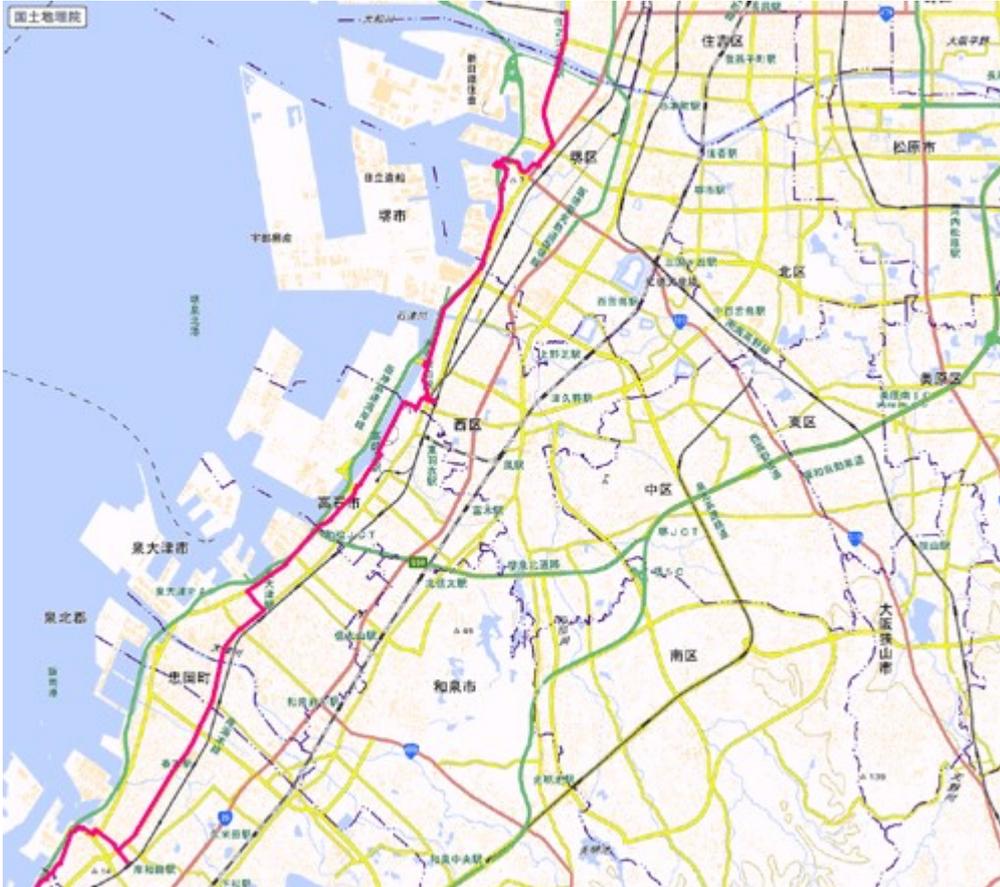
■天気：快晴

■コースの概要

恵我之荘駅 (7:33) ==<近鉄南大阪線>== (7:47) 大阪阿部野橋駅/天王寺駅 (7:53) ==<JR 大阪環状線

>== (7:55) 新今宮駅 (7:57) ==<南海本線>== (8:21) 岸和田駅 (8:33) …府道 204 号線に合流… (9:10) 競輪場前… (9:33) 大津川… (9:52) 泉大津駅前… (10:00) 府道 29 号線に合流 (10:10) … (11:10) 浜寺公園 (11:20) … (11:40) 浜寺公園駅舎… (12:00) 浜寺公園北出口… (13:05) 大浜公園 (13:20) … (14:15) 住之江公園駅 (14:23) ==<大阪メトロ四つ橋線>== (14:34) 大国町駅 (14:37) ==<大阪メトロ御堂筋線>== (14:41) 天王寺駅/大阪阿部野橋 (14:54) ==<近鉄南大阪線>== (15:06) 恵我之荘駅

■地図



■メモ

- ・朝の涼しい間に歩くことを考え予定より約1時間早くに出発。今日は最高気温は23℃、最低気温は9℃で、快晴の予報が出ている。
- ・南海本線新今宮駅から7時57分発の「空港急行」に飛び乗る。岸和田駅には8時21分に着く。前回歩いたアーケードのある駅前通り商店街を進み、コンビニで水と行動食（チョコ）を購入する。



岸和田駅（南海本線）

- ・数分歩いて府道 204 号堺阪南線に入る。朝早いので東側歩道は日陰になっていて、上着を着て、快適に歩き始め

る。競輪場前にはほぼ予定通りに到着する。大津川では、南海本線の橋梁を走る電車を撮る。

- ・ 泉大津駅前には9時52分に着き、少し先の泉大津警察署の角を左折して、府道29号大阪臨海線の合流点に10時00分に着く。ここで小休憩する。
- ・ 府道29号線の東側歩道を進む。緑地帯の中の歩道は木立の日陰となり、快適に進んでいく。助松JCTまで緑地帯の中の歩道が整備されていて、助松公園にはトイレも整備されている。
- ・ 阪神高速湾岸線と堺泉北道との接合部である助松JCTを過ぎ、しばらくすると自転車と歩行者専用道路が整備されており、この部分は路面が濃緑色に塗装されている。専用道をしばらく歩くと、浜寺公園の南入口に着く。



府道29号線沿い、緑地帯の中の歩道



阪高湾岸線と堺泉北道との接合部、助松JCT

- ・ 浜寺公園は明治6年に整備された日本最古の公園の一つである。浜寺水路の対面には府立漕艇センターの施設が見えている。今日はカッターボート競技が行われおり、向こう岸にはテントも張られ、競技のアナウンスも聞こえてくる。しばらく海岸線沿いにカッターの練習を見ながら歩き、ランチ休憩にする。



浜寺水路にある府立漕艇センター



浜寺水路と浜寺公園

- ・ 保存されている浜寺公園駅舎を見学するのに公園を横断する。公園内はBBQなどで大変賑やか。案内図を見て確かめながら、浜寺公園駅に向かう。保存されている浜寺公園駅舎は、明治40年建設、国の有形文化財に登録され、私鉄最古の駅舎である。写真に収める。



国登録有形文化財の浜寺公園駅舎

- ・再び浜寺公園に戻り北出口をめざす。途中プールの近くに満開の八重桜の並木がすごくきれい。12時00分に北出口を出る。その後は、府道29号線の東側歩道をひたすら歩く。
- ・13時05分到大浜公園に到着する。旧堺燈台への案内標識を確かめながら、高速道の出口を越える公園内の陸橋を渡り、海岸側にある旧堺燈台に着く。明治10年に建設され、同じ場所に現存している数少ない燈台だということである。向こう岸の岸壁の大壁画「浪漫やさかい〜時代を越えて〜」を見ながら旧堺燈台の写真を撮る。



旧堺燈台と巨大壁画



運河歩道から堺市駅周辺を望む

- ・大浜公園は南海本線堺駅に隣接していることもあり、特にウォーターフロントは再開発されている。水門のところから龍女神像も見え、運河の全貌が見渡せる。今も北側の海岸は整備の途中である。湾を半周して、狭い階段を登り国道26号線の歩道に出る。
- ・R26号線をしばらく歩き、左折して再び府道29号線に入る。ひたすら歩き、大和川に架かる阪堺大橋に差し掛かる。阪神高速湾岸線の大和川大橋が見え、その向こうに大和川の河口が広がっている。



阪堺大橋から大和川大橋（阪高湾岸線）を望む



大阪メトロ住之江公園

- ・阪堺大橋を渡り終えると大阪メトロ住之江公園駅はもう間近で、住之江公園の木立が正面に見え始めている。14時15分に住之江公園駅に到着する。大阪メトロ四つ橋線と御堂筋線乗り継いで、天王寺駅には14時41分に到着

する。

③ 4/28 (日) 住之江公園～尼崎駅 約18 km

■天気：曇時々晴

■コースの概要

恵我之荘駅 (8:36) ==<近鉄南大阪線>== (8:49) 大阪阿部野橋駅/天王寺駅 (8:55) ==<大阪メトロ御堂筋線>== (8:59) 大国町駅 (9:01) ==<大阪メトロ四つ橋線>== (9:13) 住之江公園駅 (9:16) … 平林駅前… (9:55) 木津川渡船場・平林北側 (10:30) □ (10:33) 船町側… (10:50) 船町渡船場・船町側 (11:00) □ (11:01) 鶴町側… (11:20) なみはや大橋… (11:52) 築港南公園 (12:00) … (12:20) 天保山渡船場・築港側 (12:30) □ (12:35) 桜島側…ユニバーサルシティ駅前… (13:25) R43 に合流 (13:30) …伝法大橋… (14:07) 大野グリーンロード (14:25) … (15:00) 尼崎城址公園 (15:05) … (15:08) 尼崎駅 (15:15) ==<阪神なんば線>== (15:25) 西九条駅 (15:28) ==<JR 大阪環状線>== (15:39) 天王寺駅/大阪阿部野橋 (15:54) ==<近鉄南大阪線>== (16:06) 恵我之荘駅

■地図



■メモ

・今日の最高気温は18℃、最低気温は6℃で、3月下旬並みの寒さ予報。温かい服装で出発する。天気は、曇時々晴の予報が出ている。

・天王寺駅から大阪メトロ御堂筋線と四つ橋線乗り継いで、住之江公園駅には9時3分に着く。2号出口を出てすぐに歩き始める。右手の住之江競艇場を過ぎ、上を南港ポートタウン線が走る直線道路を平林駅前まで歩き、角のコンビニで行動食を購入する。右折して直線道路を北上していく。周辺は貯木場がたくさんあり、木材関係の工場が連なっている。今日は大型連休の2日目、日曜日なので車の交通量は少ない。



住之江公園駅（大阪メトロ四つ橋線）

・住吉川に架かる正平橋を渡り、9時55分に木津川渡船場（平林北側）に着く。頭上をアーチがきれいな新木津川大橋が木津川を越えている。完成当時は日本最長のアーチ橋だったらしい。船は10分前に出航したところで次の出航時刻はなんと10時30分発。35分の待ち時間を写真を撮って過ごす。

・乗客は、イケヤに行くらしい自転車に乗った小学生4人とサイクリングの夫婦、地元の人が一人。乗船時間は僅か3分で、船町側に着く。船上から木津川の奥にハルカスビルが近くに見え、新木津川大橋の船上から見上げる眺めも見事である。



木津川を渡す木津川渡船場



渡船から新木津川大橋と右奥にハルカスビル

・船町側に着くと直ぐに次の船町渡の出航時刻を心配しながら歩き始める。途中、中山鉄鋼所や日立造船所などの大工場の側を通り船町渡船場に10時50分に着く。次の出航は11時で待ち時間のロスが少なくほっと一息。この木津川運河を渡る船町渡は木津川渡より短く約1分で鶴町側に着く。



- ・いよいよここからのなみはや大橋を越え、天保山までのベイエリアの眺望が楽しみである。ソフトボールの試合をしている鶴町南公園でトイレ休憩をして、イケヤと東京インテリアの大型店舗を見ながらなみはや大橋の登りにかかる。ジョギングしている人を時々見かけるが、歩いて渡る人はほとんどいないようだ。
- ・なみはや大橋は、尻無川に架かる全長 1740m の橋で、5 年前に無料開放された。登るにつれて景色は最高だが高度感がどんどん増し、広い歩道の車道よりを歩くようになり写真を撮るときだけ端に寄るというありさま。



なみはや大橋への登り坂

- ・南に先程の新木津川大橋やその向こうに堺の臨海部が見えている。東側は、大正内港に架かる青色がきれいな千歳橋（日本土木学会の賞を受賞）が間近に見え、ハルカスがひととき高く聳えているのが見える。北には、これから向かう天保山の大観覧車や阪高湾岸線の天保山大橋（斜張橋）が見え、西側には赤色の日本最長のトラス橋である港大橋が間近に、その奥にトレードセンタービルをはじめ南港一帯が見えている。



なみはや大橋から東（千歳橋、大正内港）



なみはや大橋から北（天保山大橋など）



なみはや大橋から西（港大橋と南港エリア）

- ・写真を撮るために立ち止まると、大型車の通行に合わせて微妙に揺れるのが気持ちいいものではなく、トコトコと下っていく。しばらく歩き、中学校に隣接する築港南公園に 11 時 52 分に着き、小休憩にする。12 時に出発して約 15 分で天保山に到着する。北の端にある日本一低い山天保山（5.43m）に登頂し、天保山渡船場に 12 時 20 分に

到着する。



日本一低い山 天保山 (5.43m) に登頂

・真上に阪高湾岸線の天保山大橋が通り、安治川の対岸にはUSJとその周辺のホテル群が見えている。乗客は、地元の人に加えUSJへ行く観光客、USJの従業員らしき外国人が結構大勢人が乗り込む。船上からの天保山大橋や海遊館や観覧車などが見渡せる。約5分間で桜島側に着き、JR桜島駅前方面に向かう。



安治川を渡す天保山渡船から海遊館と観覧車



天保山渡船場（桜島側）と阪高湾岸線天保山大橋

・JRゆめ咲線の終点桜島駅で、USJのラッピング列車の先頭車を写真に収める。駅前のバス停は長蛇の列で大混雑している。おそらくネモフィラ祭が開催されている舞洲へ向かうバスを待つ人たちなのだろう。
・桜島駅前を過ぎたところから歩道を外れ、JR線路上に整備された桜島北公園の中の歩道を、左側にUSJの施設のバックヤードを見ながら進む。ユニバーサルシティ駅前を進み、JR線路北側の細長い公園内の歩道を進んでいく。安治川口北公園内に自動車製造跡の石碑がある。



JR線路上の桜島北公園、左はUSJ



JRゆめ咲線ユニバーサルシティ駅

・JR線路沿いに進むと、線路の両側が住友化学工場の広大な敷地でその敷地内に一般には立ち入れない住友化学踏切がある。R43号線に合流し、すぐのコンビニに立ち寄る。その後は、R43号線の南側歩道を進み、正蓮寺川トンネルの手前からR43号線の北側の歩道を進む。



国道 43 号線の高架下歩道を西に進む

- ・淀川に架かる伝法大橋を渡る。すぐ北を並行して阪神なんば線の淀川橋梁があり、近鉄 1026 系、近鉄 5800 系、近鉄 5820 系電車が通過していく。この淀川橋梁は、淀川に架かる鉄道橋としては最下流に位置し、全長 758m ある。また、淀川の水面から橋桁の下縁までが淀川で一番低い「最下位の橋」となっている。堤防よりも鉄道線路が低い
ため堤防部には開口部が設けられ、陸閘（りっこう）が整備されている。そのため、防災上の問題から今後 15 年間
もの時間をかけて改築事業が行われる予定になっている。
- ・伝法大橋も道路面が堤防よりも低いため陸閘が設置されている。伝法大橋を渡りしばらく歩くと大野グリーンロ
ードの緑地が見えてくる。ここで小休憩にする。



淀川に架かる R43 伝法大橋と阪神なんば線淀川橋梁

- ・中島川に架かる出来島大橋と中島大橋を渡し、高架の阪高神戸線と交わり左門殿川を渡れば大阪市から兵庫県尼
崎市に入る。阪高神戸線は、阪神淡路大震災の際に、橋桁が折れ道路面が連続して落下した悲惨な写真の記憶が焼
き付いている。今は、改修工事も終わり頑丈な構造に変わっている。



中島川に架かる出来島大橋と阪高神戸線

- ・左門殿（さもんど）川を渡し終えると、赤レンガ造りのユニチカ記念館が右手に見えてくる。この建物は、1900
年（明治 33 年）に尼崎紡績会社（現在のユニチカ）の本社事務所として建てられたもので、尼崎市内に現存する最
古の洋風建築である。外壁の赤レンガはイギリスからの輸入品と伝えられているそうだ。
- ・R43 号線と大物（だいもつ）線との交差点の歩道橋にはエレベーターが設置されている。これは、尼崎公害訴訟

の和解条件に基づき歩道橋にエレベーターが設置されているもの。



尼崎公害訴訟の和解による設置されたエレベーター

・庄下（しょうげ）川の手前を右折し、川沿いの緑地帯の歩道を歩く。櫻井神社、開明橋、復元した城の石垣を利用した尼崎市立中央図書館を通り過ぎると尼崎城址公園に15時に着く。公園内に城が再建され、2019年3月29日から一般公開が始まったばかりで、真新しい城を見るため観光客が大勢来ている。



再建された尼崎城



阪神電鉄尼崎駅西口

・尼崎駅西口には数分で到着し、15時15分発阪神なんば線区間準急（大和西大寺行）に乗る。歩いた沿線を見ながら10分で西九条に到着し、JR環状線に乗り換える。関空・紀州路快速に乗り、15時39分に天王寺駅に到着する。